

LITALICOジュニアの特長



そのひとりに合わせた教育

「すべてのお子さまに、必ず最適な学習方法がある」という考えのもと、指導員がお子さまと一緒に一人ひとりに合った学習方法を探します。

環境へのアプローチ

保育所や学校、各種サービスと連携。お子さまが過ごしやすく学びやすくなるよう環境面からも整えていきます。



授業のモニタリング

授業の様子を別室でモニタリングすることができます。お子さまの様子や、指導をみていただくことで新しい発見も多く、安心して授業をうけていただくことができます。



子育てにこんなお悩みはありませんか？



落ち着きがない

言葉の遅れ

発達がゆっくり

人と関わるのが苦手



まずはお気軽にお問い合わせください

ご家庭で気になることや園生活での不安、お子さまの発達に関する事など、ご相談ください。LITALICOジュニアでの支援をご紹介します。



LITALICOジュニアへはじめてのお問い合わせ

LITALICOジュニアお問い合わせ窓口 受付時間：平日(月～金)10:00-17:00 ※祝日を除く



0120-974-763

※お問い合わせが集中する時間帯があります。その際はお手数をおかけしますが、別の時間帯に再度おかけ直してください。

<https://junior.litalico.jp/> LITALICOジュニア

ご連絡いただいた個人情報は、株式会社LITALICOの個人情報保護方針に則って利用されます。個人情報保護方針に同意の上お申込み・お問い合わせください。株式会社LITALICOの個人情報保護方針はこちら<https://litalico.jp/privacy/>

LINE LITALICOジュニアの最新情報を配信!

- 子育てに役立つコラム ● イベント
- 教室情報 ● 空き枠状況 など



株式会社LITALICO
株式会社LITALICOパートナーズ
〒153-0051 東京都目黒区上目黒2-1-1
中目黒GTタワー 15F / 16F / 20F

2022.06



児童発達支援
保育所等訪問支援

0～6歳の発達が気になるお子さまの教室

LITALICOジュニア
スタンダードコース

幼児
無償化対象

1対1～
集団授業

保育園、
幼稚園後に
通える



そのひとりの「できるよこび」をちからに。

LITALICOジュニアは
そのひとりに合わせた教育を実践しています

子どもが10人いれば10通り、その子に合った学び方があります。お子さまの苦手意識は、たまたま学び方が合わないだけかもしれません。LITALICOジュニアはお子さま一人ひとりの得意や苦手を見つけ、それぞれの特性に応じた指導をおこなう教室です。

LITALICOジュニアの授業



コミュニケーションや言葉の発達

コミュニケーションスキル、セルフコントロール、言葉の発達、金銭や時間の管理をはじめとする基本的な生活スキル・社会性が身につきます。



就学準備

「園や学校は楽しい!」という気持ちでスタートできるように、大事な入園・入学前の準備期間を丁寧にサポートします。

※授業形態はお子さまの課題に合わせて個別、小集団、集団があります。



幼児(0~6歳)のお子さまの発達をじっくりサポート

LITALICOジュニアは一人ひとりの成長ステップに合わせた指導でお子さまの発達をサポート。興味関心に寄り添いながら、様々な経験を通してお子さまの得意を伸ばします。

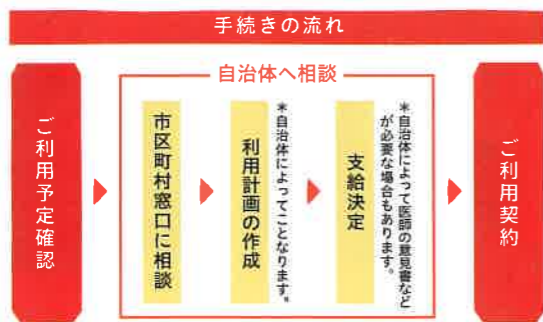
LITALICOジュニアは 児童発達支援サービスとして ご利用いただけます

児童発達支援は児童福祉法に基づくサービスで、お子さまのニーズや状態に応じて個別の目標を作成し、個別指導や集団指導の様々なプログラムを通じて計画に沿った支援を実施しています。

※各教室で定員があります。詳しくはお問い合わせください。

ご利用までの手順

ご利用には受給者証が必要になります。詳しくはお問い合わせください。



ご利用料金

児童福祉法に基づく児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業として運営しているため、サービス利用料全額の原則1割のご負担で利用できます。(サービス利用時間にかかわらず、自己負担は児童発達支援は1回約1,200円前後です。世帯の所得などによって自己負担の上限額が変わります。)

※2019年10月から「就学前の障害児発達支援の無償化」に伴い、満3歳の4月~小学校入学まで、利用者負担額は0円になります。

LITALICOジュニアの指導ステップ

長期・短期の目標設定をする

スモールステップで成功体験を積み

お子さま一人ひとりの理解に合わせて、スモールステップを作成。成功体験をたくさん積むことで自己肯定感を高め、「もっとやりたい!」という気持ちにつなげていきます。



指導を実施

興味・関心を生かした少人数の指導

設定した目標をもとに、マンツーマン、少人数、集団など、お子さまが取り組みやすい形態でスキル獲得を図ります。指導の中でお子さまの困りごとの要因分析をし、最適なアプローチ方法を考えます。



振り返りを実施し次のステップへ

指導後のフィードバック&定期面談

指導の後には5分程度で、保護者の方へ指導のねらいやプログラムの目的をご説明しています。指導の場面だけではなく定期的にお子さまの園やご家庭での様子をお伺いしながら、次のステップへ一緒に進んでいきます。



※写真はイメージです

「環境」へのアプローチ

LITALICOジュニアでは、お子さまが過ごすのに適した環境を整えるご提案をしています。

ご家庭・家族では

保護者さま向けのサービス「ペアレントトレーニング」で子育てのイライラを軽減し、保護者さまもお子さまも楽しく関わられるヒントがたくさん詰まった考え方を学びます。



- 保護者さまと一緒にお子さまとの関わり方を考える
- 家庭でのほめ方を工夫

受講した方の声

受講してから親側の気持ちがとても楽になりました。どこをほめたらいいのか分からず、ついでの子と比べてしまったり、ほめる基準が高くなっていたことに気がつきました。(年長男児の保護者さま)

これまでのトレーニングや家での取り組み方を再確認できてよかったです。受講後は私のほめ方や声かけが少し変化したことで、子どものストレスが減っているように感じます。(年長男児の保護者さま)

幼稚園・保育所では

保育所等訪問支援は、児童福祉法に基づくサービスで、児童発達支援や放課後等デイサービスと同じ「障害児通所支援」の一つです。保育園や幼稚園など、お子さまが普段通っている施設に支援員が訪問し、集団生活への適応をサポートします。

- お子さまの様子を共有し合い、課題の優先順位をつける
- 担任の先生とアプローチの手立てを一緒に考える



訪問支援利用者の声

園とLITALICOジュニアで連携した取り組みを家でも実践できるようになっています。一貫した対応ができるので、家でもできていることが増えているように感じています。(年長女児の保護者さま)

訪問支援を利用し、今まで以上に園と良好な関係を築けています。園での様子も細やかに共有してもらい、子どもの様子が目に浮かぶよう毎回報告が楽しみです。(年少男児の保護者さま)

※写真はイメージです

お子さまに合わせたサポート例

お子さまは一人ひとりつまづくポイントや興味関心などがことなります。お子さまに合わせた方法でアプローチした事例をご紹介します。

ご相談

保育所で座って過ごす時間に突然立ち上がり、教室を飛び出すことも。保育所の先生も困っています。



LITALICOジュニアでのサポート方法を保育所と共有

見通しがもてないことに不安が強いAくん。何をやる時間か分からなくなると、落ち着かず離席してしまうようです。利用中の保育所にAくんのサポート方法を共有し、一緒にサポートすることで変化が起きました。



LITALICOジュニアでの支援

Aくんは次に何をやるかが分かるようになり、落ち着いて活動に取り組めるようになったことが分かりました。Aくんが分かる方法で見通しが把握できるようになれば、安心して過ごすことができるのではないかと考え

ました。指導員は教材写真が付いた『見通し表』を作成。毎回のプログラムの最初に『見通し表』で活動の内容を順番に伝えることで、Aくんは最後まで着席して活動に取り組むことができるようになりました。

保育所への訪問支援

LITALICOジュニアの指導員と保育所の先生で、Aくんの保育所での様子やLITALICOジュニアでの見立てを共有しました。保育所への訪問を重ねるうちに、先生もLITALICOジュニアでのAくんの

様子を見学しにきてくださるようになり、保育所でも『見通し表』を作成して運用することになりました。Aくんは保育所でも最後まで着席して活動に取り組めるようになりました。

